

家電機器修理実習

対象	2年次	開講期	前期	区分	選2	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	古山 伸			実務 経験	無	職種					

授業概要

テレビなど家電製品の故障発見・対応などについて実習します。

到達目標

電子機器の回路構成を理解でき、信号の流れを意識し不良個所を特定できる。また、不良個所の対応（修理）を行うことができ、修理完了後の検査方法を理解できることを目標とする。

授業方法

電子機器の不良頻度の高い電源部の故障症状を理解し、故障原因の特定と対応を学ぶ。回路の解析力、トランジスタ回路の不良動作などを経験し、対応方法を学ぶ。

成績評価方法

試験・課題：20%課題を総合的に評価する。レポート：50%授業内容の理解度を確認するために実施する。平常点：30%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

履修上の注意

この実験では、グループワークを取り入れる。理由のない遅刻・欠席は認めない。報告書は原則としてすべての課題について提出をする。

教科書教材

レジュメ・資料を配布する。

回数	授業計画
第1回	整流
第2回	平滑
第3回	安定化

第4回	オーディオアンプ故障実験
第5回	耐圧試験
第6回	トランジスタバイアス不良実験
第7回	耐圧試験
第8回	回路図読み取り実験